

ハローシニア佐倉

(公社)佐倉市シルバー人材センター



(公社)佐倉市シルバー人材センター
ホームページ



= 末永いご活躍を願って =

長寿お祝いの会

喜寿・米寿

当センター互助会主催の「長寿お祝いの会」がコロナ禍による集合形式の中止を経て、2020年2月以来6年ぶりに開催されました。

2月6日、ミレニアムセンター佐倉にて行われ、今期の長寿会員である米寿5人、喜寿61人のうち、当日は米寿1名、喜寿28名の皆さまにご出席いただきました。式典とお楽しみ演芸の二部構成で、和やかなひとときを過ごしました。



第1部 式典

岩淵功互助会会長挨拶に続き、新保暉シルバーセンター会長より祝辞が述べられました。その後、お祝い金と記念品の贈呈が行われ、受賞者代表としてシルバー会員歴16年で喜寿の西原正夫様が挨拶されました。



皆さん、こんにちは。シルバー在籍16年ということで、ご挨拶させていただきます。本日は互助会の皆さまにお世話になり、心より感謝申し上げます。

私がここまで続けてこれたのは、健康で体が動くことが何より大切だと感じているからです。シルバー人材センターは温かく働きがいがあり、さまざまな職種の方と交流できるこ

とが大きな喜びです。また、小学校でスクールガードボランティアをしており、子どもたちから元気もらっています。こうして体を動かし、毎日の目標を持って生活することが健康につながっていると実感しています。これからも米寿まで元気に、楽しく働きたいと思っています。

本日は互助会をはじめ、皆さまのお力添えに心より御礼申し上げます。ありがとうございました。

第2部 お楽しみ演芸

会員有志による日本舞踊、市民有志によるウクレレ演奏が披露され、会員は終始和やかで、笑顔あふれる時間となりました。

お楽しみ演芸 日本舞踊



お楽しみ演芸 ウクレレ演奏



取材担当/広報委員 辻 直人



訪問介護事業の紹介

佐倉市シルバー人材センターでは、
介護保険法に基づき千葉県と佐倉市から指定を受け、
平成26年に「訪問介護事業」を開始しました。

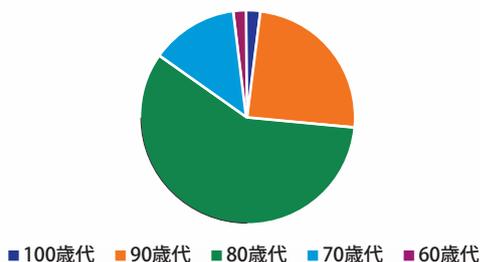


訪問介護事業では、介護保険を利用してヘルパー資格を持つ会員が訪問介護ヘルパーとして、利用者宅を訪問し、食事・入浴・排泄等の介護(身体介護)や、調理・洗濯・家事・買い物等日常生活に必要なお世話(生活援助)を行うサービスです。

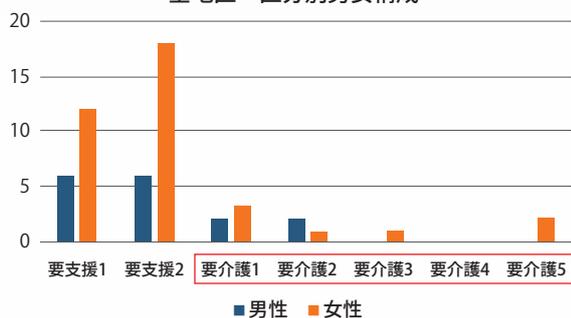
■ ご利用者様の状況

登録会員数は40名程度で、80歳代、90歳代の方が約80%を占めます。また、要支援の女性が全体の57%を占めます。

全地区 年齢別構成



全地区 区分別男女構成



■ 訪問介護ヘルパー会員は、20名程度

訪問介護ヘルパーは、ヘルパー資格を持つ会員約20名がご利用者様の介護計画に沿った介護予防・生活支援サービス業務に従事しています。

■ 主な介護支援内容

主な介護支援内容は、以下のとおり。

- ・ 買い物、調理、洗濯、掃除など
- ・ 介護保険適用以外の生活支援(自費対応)
- ・ ご利用者様の通院支援
- ・ 院内介助業務など



■ お問い合わせは、以下までお願いします

公益社団法人 佐倉市シルバー人材センター訪問介護事業所
佐倉市鍋木町198番地2 レインボープラザ1F

TEL:043-481-2010 (訪問介護事業所) 担当:石毛・飯高

取材担当/常務理事兼事務局長 尾形 和行

定期便 Web 配信への登録はお済みでしょうか

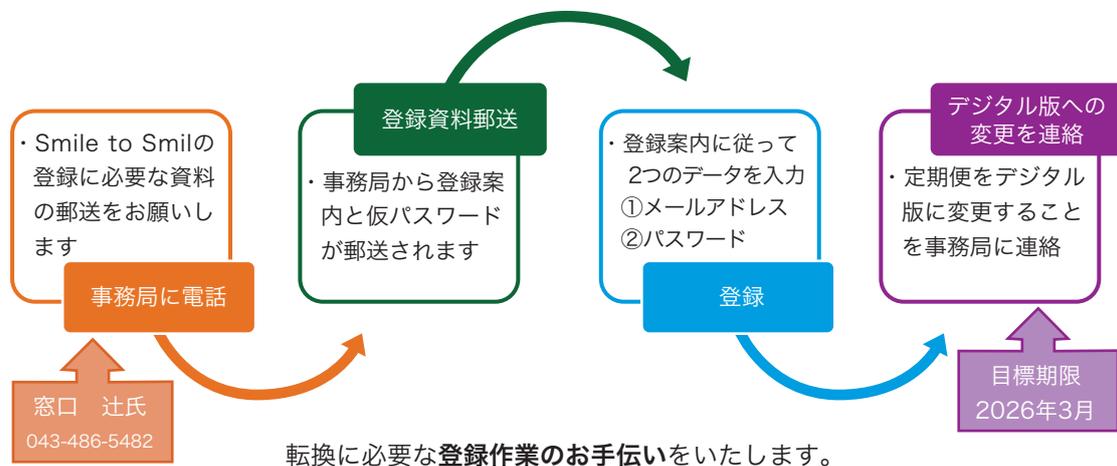
佐倉市シルバー人材センターでは、令和7年10月より、毎月の「定期便」をWebで受け取れるサービスを開始しました。この取り組みは、次の「三つの減」を実現するための大切な一歩です。

1. 不要な紙の印刷・配布の削減
2. 班長による訪問配布時の交通事故リスクの軽減
3. 高齢化が進む班長の負担の軽減

開始から4か月が経ち、1月末時点で**247名の方が登録**していただきました。しかし、まだ約**800名の方には紙の定期便を班長が訪問して配布**している状況です。

Web配信に登録すると、毎月10日前後にメールでお知らせが届き、「Smile to Smile」の『お知らせ』から、紙の定期便と同じ内容をすぐにご覧いただけます。

紙の配布を続けるためには、班長の皆さんの負担が年々大きくなっています。これからも安全で無理のない運営を続けていくためには、皆さま一人ひとりのご協力が欠かせません。



転換に必要な登録作業のお手伝いをいたします。

デジタル定期便を簡単に閲覧できるようにスマホの画面設定まで済ませます。

スマホ動作が苦手な方はお知らせください。

受付 事務局 辻氏(電話: 043-486-5482)

◎すでに「Smile to Smile」に登録済で、まだデジタル定期便を申し込んでいない方は、この際「デジタル定期便」への変更をご検討下さい。

※ハローシニア佐倉は今号(3月号)を持ちまして紙面での発行は終了となり、次号(5月号)からはWeb配信及びホームページへの掲載のみとなります。

※ポイント制度:年度末(3月)時点で定期便のWeb配信に登録されている方に10ポイントを付与します。4月に事務局へポイント交換に来られた際、10ポイントを付加させていただきます。

取材担当/広報委員 辻 直人

佐倉を知る



西印旛沼に残る防人の歌碑

1300年前の歌が、佐倉に残したもの

潮船(しほふね)の 袖越(へこ)そ
白波(しらなみ) にはしくも
負(おふ)せ賜(たま)ほか
思(おも)はへなくに

丈部直大麻呂
|| 巻20・4389 ||

潮船の舳先を越して白波が急に来るように、にわか命に命じなされるものだなあ。思いもかけなかったのに、という意味です。

万葉の風、佐倉に吹く

万葉歌碑は、千葉県佐倉市西印旛沼畔(佐倉市白井)のサイクリングロード上で、舟戸大橋から東へ1km程歩いたところに建っています。

春の晴れた日、夫婦でサイクリングロードを散歩しているとき、ふと目に留まった歌碑、写真を撮ってネットで調べてみたら、なんと万葉集ではありませんか。

沼の歌碑を訪れて、実際の風景と歌の余韻を感じながら写真を撮るなんて、まさに「万葉の風、佐倉に吹く」の世界そのものです。

1300年も前にこの素晴らしい印旛沼の景色を見ながらこの歌が歌われました。歌碑を訪れて、実際の風景と歌の余韻を感じながら撮り、「万葉の風、佐倉に吹く」の世界を味わってみませんか。



取材担当/広報委員 辰巳くにか



安全第一

令和8年度の「安全標語」が決まりました

令和8年度の安全標語を募集した結果、58件の応募がありました。安全・適正就業委員会の審査を経て、本年度第6回の理事会にて下記の通り決定致しました。



令和8(2026)年度安全標語

『無理をせず 心の余裕が 事故なくす』

佐倉・和田地区7班 内海 八博